

# 「働態研究に役立つツール」“Practical Tools in Daily Work Life Research” 和文・英文投稿の募集について

働態研究の一層の進展に資するために「働態研究に役立つツール」“Practical Tools in Daily Work Life Research”和文・英文の投稿を募集して出版することを企画しました。人類働態学会員のユニークな研究のすすめ方を反映した研究手法やツールについて、その特性と応用成果に関する執筆原稿の投稿を求め、和文はISBN番号を付した書籍として、英文はJHE誌に所収し、まとめて学会ウェブサイトに掲載することを目標にします。人類働態学会の会員の実績を内外に広めると同時に、互いに啓発し合うことを期待しています。

会員のみならず積極的な投稿をお願いいたします。50編ほど投稿されると期しています。

## 投稿規定

- 1) 投稿様式： 所定のMS-Word形式による和文または英文それぞれ8ページ以内(図表、文献を含む)
- 2) 締め切り： ・投稿の申し込み 2015年9月30日  
・原稿の締め切り 2016年1月31日
- 3) 原稿の構成 和文または英文による原稿(ないしは同じ内容を和文・英文に分けて表記した原稿)、下記によりA4版、8ページ以内に記載

[和文原稿の場合] (明朝体、本文10P)	[英文原稿の場合] (Times Roman, 本文10P)
タイトル (16P、具体的な方法のわかるもの)	Title (16P、具体的な方法のわかるもの)
著者名 (10P、和文とアルファベット表記)、所属 (10P、和文・英文とも表記)、代表者 E-mail (10P)	Authors (10P、アルファベット表記)、所属 (10P、英文表記)、代表者 E-mail (10P)
欄外見出し用タイトル (和文20字以内)	Running title (英文10語以内)
キーワード (5つ以内)	Keywords (英文5つ以内)
ねらい (300字以内程度)	Aim (英文150語以内)
方法 (具体的な内容がわかるように)	Method (具体的な内容がわかるように)
結果と考察 (なるべく小見出しをつける)	Results and discussion (なるべく小見出しをつける)
まとめ (300字以内程度)	Summary (英文150語以内程度)
参考文献 (記載例による)	References (記載例による)

- 4) 留意事項
- ・編集方針にのっとりワーキンググループにより、編集をすることがあります。
  - ・すでに JHE などに投稿した論文を再編集しての投稿も受け付けます。
  - ・筆頭著者は、原則として人類働態学会の会員とします。
  - ・各原稿の取り扱う内容は、著者の創意に従いますが、既刊の「働態研究の方法」の編集経験から、およそ次の3つの区分が考えられます。
    - (a) 働態諸相の観測用ツール
    - (b) 実生活における働態把握のためのツール
    - (c) 実生活改善の実践に役立つツール
- 5) 原稿の書式
- ・各ページ余白は上下左右とも 30 mm
  - ・ページ番号を付記（フッター中央）
  - ・フォントは、上記ポイント数で和文は明朝、英文は Times New Roman
  - ・区分、小見出し等は例記に従います
  - ・図表の文字は、原則として 10 P 以上、表に縦線の区分線を入れない
  - ・図は JPEG, TIFF, GIF のいずれかで作成。図を電子ファイル用に作成できない場合にはワーキンググループまで相談してください
- 6) その他
- 上記に該当しない事柄は、JHE の投稿規定を参考にしてください。
- 7) 申し込み先
- 下記をコピーして記入の上、働態研究のツール編集ワーキンググループ宛てに、メールしてください。
- tools@humanergology.com

申し込み会員名	
メールアドレス	
和文・英文別	和文 英文 和文と英文（不要分を削除）
仮のタイトル	

人類働態学会 働態研究のツール編集ワーキンググループ  
 小木和孝、河原雅典、城憲秀、松田文子、水野基樹、吉川悦子